

事務連絡  
平成 26 年 2 月 25 日

各 

都道府県
保健所設置市
特別区

 衛生主管部（局）御中

厚生労働省健康局  
結核感染症課

予防接種が推奨される風しん抗体価について

風しん抗体検査事業の実施については、「特定感染症検査等事業について（平成 26 年 2 月 6 日付け健発 0206 第 6 号厚生労働省健康局長通知）」において、お知らせしたところです。

今般、標記について、「風しんに関する小委員会」での議論を踏まえ、別添のとおり作成いたしました。

つきましては、貴部（局）におかれましても、本件について御承知いただくとともに、管内の医療機関等に周知をお願いいたします。

（参考）第 3 回風しんに関する小委員会（平成 25 年 11 月 19 日）

資料 5：発生の予防とまん延の防止について

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/0000029935.html>

議事録

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/0000034950.html>



## 予防接種が推奨される風しん抗体価について(HI法)

抗体価	妊娠を希望する女性など より確実に予防を行う必要がある方	左記以外の方
HI法*		

8倍未満

免疫を保有していないため、風しん含有ワクチンの接種を推奨します。

8倍・16倍

過去の感染や予防接種により風しんの免疫はありますが、風しんの感染予防には不十分です。そのため、感染によりお腹の赤ちゃんなどへ影響が生じる可能性があります。  
確実な予防のため、風しん含有ワクチンの接種を推奨します。

過去の感染や予防接種により風しんの免疫があり、風しんの発症や重症化を予防できると考えられます。  
確実な予防のため、風しん含有ワクチンの接種を希望される方は、かかりつけ医等と接種についてよく御相談されたい。

32倍以上

風しんの感染予防に十分な免疫を保有していると考えられます。  
風しん含有ワクチンの接種は、基本的に必要ありません。

\* HI法：Hemagglutination Inhibition test (赤血球凝集抑制法)

\*\* 「十分な免疫を保有していない妊婦」の同居者など

- 1回の予防接種で約95%の方が免疫を獲得します。また、2回の予防接種を受けることにより、免疫を獲得することがより確実(約99%)となります。
- 予防接種のワクチンは、麻しん対策も考慮して「麻しん風しん混合ワクチン」を推奨します。
- 本資料は「風しんに関する小委員会」での議論を踏まえて作成した目安(考え方)であり、個々の予防接種の必要性については接種希望者が直接医師と御相談されたい。